

改修技術シート 26	
改修技術名	ドーバー工法
連絡先	トーセツ(株) 担当：建築設備事業部 マシヨソツ アリソグ 部 住所 港区芝四丁目9番4号 芝浜ビル 電話番号 03-5445-2822
URL	<a href="http://www.tg-tosetz.co.jp/product/planning/better/dover.html">http://www.tg-tosetz.co.jp/product/planning/better/dover.html</a>
技術概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Uダクト内にドーバーダクトを設置し、給排気を改善。16号給湯器へのグレードアップに対応します。</li> <li>・ドーバー工法とは、FF給湯器の給排気筒の排気側をダクト内のダクト塔頂部まで延長し、ダクト内に排気を放出しない工法です。塔頂部のガラリ部分からダクトを降ろし、住戸側の給湯器を接続していく為、各住戸の個別施工で対応する事が出来ます。(各住戸の給湯器買換えに合わせ切替っていく事が可能です)</li> </ul> <p>本工法を採用した場合のメリットは以下の通りです。 (一般的な場合でありダクト構造等により異なる場合もあります)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①給湯器の選定自由度が大幅に向上 →給湯器の能力アップが可能となります。</li> <li>②住戸毎の個別対応が可能 →塔頂部を事前設置していれば他住戸に関係なく施工可能です。</li> <li>③給湯器設置費用の低減 →バルコニー設置の場合の建築工事(床・壁)に比較すると安価で、且つ生活への影響が少なくてすみます。</li> <li>④施工期間の短縮 →基本的には1日/戸で施工・当日の夜には使用可能です。</li> <li>⑤ダクトの健全化 →既築ダクトについては、現状の給排気上不備な場合が多く、給排気の改善に貢献できます。</li> </ol>
適用範囲	
備考	
事例	あり
類似技術	
工業所有権 (技術認証等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特許NO 3634666</li> </ul> 「集合住宅の共用ダクト外を用いて行う強制給排気式燃焼器具の給排気装置」
コスト	備考(適用条件等)
施工期間	1日 備考(適用条件等) 塔頂部の先行工事が必要
居付工事の可否	「可」 備考(必要退避日数等)
居住者や周囲への影響(工事中)	(振動、騒音、粉じん、臭気等の影響、必要となる対応策について) ダクト側面の開口時、振動・騒音・粉じんが発生します。
実績等	<ul style="list-style-type: none"> <li>■自社独自の技術(特許等)：■取得済み、□出願中、□特になし</li> <li>□部分的に独自のノウハウ有り</li> <li>□一般的な技術(他社でも類似工法を展開)</li> </ul> <hr/> 年間受注： 1～2棟程度塔頂部の先行工事

● Uダクト内改修図

